



T S U N A G U

2025年7月号

発行／医療法人 大泉会

第12号

「いずみ訪問看護ステーション」

令和7年7月より「訪問看護でのリハビリサービス」を開始します！

いずみ訪問看護ステーションでは、これまで訪問看護を通じて、ご自宅で安心して療養生活を送れるよう支援してまいりました。

このたび、令和7年7月1日より「訪問看護リハビリテーション（訪問リハビリ）」サービスを新たに開始いたします。

訪問リハビリでは、理学療法士（PT）などのリハビリ専門職がご自宅へ伺い、ご利用者さま一人ひとりの身体機能や生活動作の維持・向上を目的とした支援を行います。

■訪問リハビリでできること

- 筋力や関節の動きの訓練
- 日常生活動作（立ち上がり・歩行・階段昇降など）の練習
- 福祉用具（手すり・歩行器など）の使用方法的指導
- ご家族への介助方法のアドバイス

病院や施設でのリハビリとは違い、訪問リハビリは「実際に生活する場所」での支援ができるため、住み慣れた環境の中で、より実践的

無理のないリハビリが可能です。

ご本人が「できること」を増やし、その方らしい生活を続けられるよう、状態やご希望に合わせたプログラムをご提案いたします。

■ご利用には主治医・ケアマネジャーの連携が必要です

訪問リハビリをご利用いただくには、主治医による指示書の発行が必要です。また、ケアマネジャーとも連携を取りながら、支援内容を計画・実施いたします。

ご不明な点やご相談などございましたら、どうぞお気軽に当ステーションまでお問い合わせください。

いずみ訪問看護ステーションは、訪問看護と訪問リハビリの両面から、皆さまの健康と生活を支えてまいります。

今後とも変わらぬご愛顧のほどよろしく願いたします。



地域に密着した医療・介護・福祉ネットワーク



<http://daisenkai.jp>

地域に密着した



のトータルケア

医療法人 大泉会



〒593-8302
大阪府堺市西区北条町1丁2番31号
TEL 072-278-2921
FAX 072-278-2925

医療法人 大泉会



〒591-8036
大阪府堺市北区百舌鳥本町2丁401番地
TEL 072-257-6226
FAX 072-258-5537

医療法人 大泉会



〒593-8302
大阪府堺市西区北条町1丁2番31号
TEL 072-276-5505
FAX 072-276-5525

大泉会
介護支援センター

〒593-8303
大阪府堺市西区上野芝向ヶ丘町1丁21番5号
TEL 072-270-8305
FAX 072-270-8306

医療法人 大泉会
介護老人保健施設



〒599-8234
大阪府堺市中区土塔町155番1
TEL 072-230-0201
FAX 072-230-0205

医療法人 大泉会
介護老人保健施設



〒594-1113
大阪府和泉市黒石町566番1
TEL 0725-57-2266
FAX 0725-57-2267

医療法人 大泉会
介護老人保健施設



〒593-8303
大阪府堺市西区上野芝向ヶ丘町4丁24番30号
TEL 072-276-3500
FAX 072-276-1700

医療法人 大泉会
介護付き有料老人ホーム



〒593-8303
大阪府堺市西区上野芝向ヶ丘町4丁24番39号
TEL 072-281-1135
FAX 072-281-1139

介護老人保健施設 くろいし

リハビリテーションで

「できること」を支えます

介護老人保健施設くろいしでは、ご利用者さまお一人おひとりの状態や目標に合わせたリハビリテーション（機能訓練）を行っています。

リハビリの目的は、病気や加齢により低下した身体機能の回復・維持・向上だけでなく、日常生活をできるだけ自立して送ること、生活の質（QOL：クオリティ・オブ・ライフ）の向上、さらには介護予防にもつながる大切なケアです。

■リハビリテーションの主な目的

●身体機能の維持・改善

筋力や関節の動き、バランス、歩行機能などを高め、転倒予防や安全な移動の力を養います。

●日常生活動作の支援

衣服の着脱、入浴、食事、トイレなど、普段の生活に必要な動作をスムーズに行えるようサポートします。

●QOL（生活の質）の向上

身体機能だけでなく「できる喜び」「人との交流」など精神的な側面も大切にし、心身ともにいきいきとした生活を目指します。

●介護状態・寝たきり状態の予防

リハビリを続けることで体の衰えを防ぎ、要介護状態の進行を遅らせることができます。

■高齢者リハビリのメリット

●身体機能の改善

筋力や関節の動きが良くなり、日常動作が楽になります。

●心のサポート

リハビリの目標達成や、他のご利用者さま・スタッフとの交流を通じて気持ちの張りや生



きがい生まれます。

●介護負担の軽減

寝たきりや重度介護状態を予防することで、ご家族や介護者の負担軽減にもつながります。

●社会参加の促進

体力が向上し、外出や趣味活動など地域との関わりを持つきっかけにもなります。

リハビリは、単に体を動かすだけでなく、「その人らしい生活を支える」大切なケアです。

多職種（医師・看護師・介護職・リハビリスタッフなど）が連携しながら、個別の状態やご希望に応じたリハビリを行い、安心して日々の生活が送れるよう支援しています。

ご見学やご相談も随時承っておりますので、どうぞお気軽にお問い合わせください。

いずみクリニック／大仙病院

高齢者向け带状疱疹ワクチンの

定期接種が始まりました

令和7年4月より、65歳以上の堺市に住民登録のある方を対象に、带状疱疹ワクチンの定期接種制度が始まりました（対象年齢には一部制限がありますので、詳しくは窓口までお尋ねください）。

带状疱疹は、過去に水ぼうそうにかかった際のウイルス（水痘带状疱疹ウイルス）が体内に潜伏し、加齢や免疫力の低下により再活性化することで発症します。皮膚に水疱や痛みを伴い、場合によっては「带状疱疹後神経痛」と呼ばれる長期間続く強い痛みが後遺症として残ることもあります。

定期接種の対象となるワクチンは2種類あり、それぞれ特徴があります。

①生ワクチン（ビケン）

●1回接種

●予防効果…約50～60%

●効果の持続…約5年（以降は低下するとされています）

●免疫力が低下している方（がん治療中、免疫抑制剤使用中など）は接種不可

●副反応は比較的軽い

②不活化ワクチン（シングリックス）

●2回接種（2か月間隔）

●予防効果…90%以上と高い

●効果の持続…9年以上と推定

●免疫状態に関わらず接種可能

●注射部位の痛みや発熱などの副反応がやや強め

●生ワクチンに比べ接種費用が高め

どちらのワクチンを選ぶかは、ご自身の健康状態、年齢、費用、ご希望などによって異なります。接種を希望される方、詳細な説明を希望される方は、ぜひ職員までご相談ください。医師が個別にご説明し、最適なワクチン選択をお手伝いいたします。

皆さまの健康な生活のために、带状疱疹の予防をおすすめいたします。

■実施期間

令和7年4月1日～令和8年3月31日

■対象者（堺市在住の方）

①令和7年度中に以下の年齢になる方

65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳以上

②60歳～64歳の方で、免疫機能の障害があり、日常生活がほとんど不可能な方（おおむね身体障害者1級相当の方）

■自己負担金

・生ワクチン「ビケン」1回4,950円

・組換えワクチン「シングリックス」1回11,000円 2回接種必要。

1回目の接種は年内に済ませてください。

※ 以下の方は無料

市民税非課税世帯・生活保護受給世帯・中国残留邦人等支援給付世帯

■接種時の持ち物

・本人確認書類（健康保険証・運転免許証など）

・身体障害者手帳（②に該当する方）

・自己負担金免除の証明書類（該当者のみ）

介護付有料老人ホーム むこうがおか

「まじま歯科クリニック」(生野区)

院長による口腔ケア研修会を実施しました

4月24日、当施設にて、日頃より往診でお世話になっている「まじま歯科クリニック」間嶋伸治院長をお招きし、職員向けの口腔ケア研修会を開催しました。

事前に職員からアンケートを取り、特に知りたい内容や悩んでいるポイントを絞り込んだ上で、質疑応答を交えた45分間の充実した研修となりました。

今回の研修では、特に「口腔ケアを拒否される方への対応方法」について具体的なアドバイスをいただきました。

たとえば――

✓ ジェスチャーや視覚的な説明を加える

✓ 職員が目の前で一緒に歯磨きをして安心感を伝える

✓ スポンジをあてて痛みがないことを実感してもらう

など、ご利用者さまに安心して口腔ケアを受けていただけるための工夫を教えてくださいました。

私たち介護職員も日々迷いながら行っているケアですが、今回の研修を通じて「伝える努力」「相手に寄り添う姿勢」の大切さを改めて実感しました。

また、口腔ケアは誤嚥性肺炎の予防や口腔内環境の悪化防止、ひいては全身の健康維持につながる大切なケアであることも再認識しました。日々の介護



研修のようす

大仙病院

気になる「イボ・ほくろ」に
CO₂レーザーでの除去が
可能になりました！

大仙病院では、新たにCO₂レーザー治療機器「UAL3000DP」を導入し、イボ・ほくろの除去を行っております。

「目立つイボが気になる」「顔や体のほくろを取りたい」そんな方におすすめの治療法です。

■ CO₂レーザーとは？

皮膚の水分に反応して、患部を蒸散させる特殊なレーザーです。

イボ・ほくろの除去に適しており、従来の切除法に比べて次のようなメリットがあります。

★ CO₂レーザー治療のメリット

- ✓ 痛みや出血が少ない
- ✓ 傷あとが目立ちにくい
- ✓ 短時間での施術が可能

治療は患部の大きさや状態に合わせて、短時間で行うことができます。必要に応じて局所麻酔も使用しますので、痛みの心配も少なく、安心して施術を受けていただけます。

の中で、職員一人ひとりがその意識を持ち続け、責任あるケアを行っていくことが重要であると感じています。
今後このような研修を継続し、より質の高い介護サービスの提供に努めてまいります。

大仙病院
LINE公式アカウント

ID : @574igpxy



気になる方は
お気軽に大仙病院へ
ご相談・お問い合わせ
ください

「気になるけれど、どこに相談したらいいかわからない」「まずは話を聞いてみたい」という方も、ぜひお気軽に皮膚科外来までご相談ください。

■ 当院導入機器「UAL3000DP」

最新型のCO₂レーザー装置により、より精密な照射と効果的な治療が可能になりました。患部のサイズや深さに応じた対応ができるため、治療時間も短縮され、仕上がりも自然です。

■ 料金(すべて税込・自費診療)

サイズ	料 金
1mm程度	1,100円
5mmまで	3,300円
5mm以上	5,500円

※上記金額に別途、麻酔・お薬代がかかります。

※事前に医師による診察が必要です。



介護老人保健施設 だいせん

だいせん管理栄養士の仕事(4回目)

高齢者の食欲低下と食事の工夫について

介護老人保健施設だいせんでは、ご利用者さまお一人おひとりの「食べる楽しみ」を大切にしながら、日々の栄養管理に努めています。

高齢になると、体の機能や内臓機能の低下、病気やお薬の影響、さらにはストレスや孤独感などの精神的な要因により、食欲が落ちやすくなります。また、噛む力や飲み込む力(咀嚼・嚥下機能)の低下、味覚や嗅覚の変化、口の渇き、歯の不具合なども食事量の減少につながる大きな原因です。

こうした食欲低下が続くと、低栄養や脱水、免疫力の低下を引き起こし、健康状態に悪影響を及ぼす恐れもあります。日頃からその兆しに気づき、原因を把握して適切な対応をとることがとても大切です。

■食事への工夫と取り組み

当施設では、ご利用者さまそれぞれの食の好みや状態を尊重しながら、安心して楽しく食べていただけるよう、様々な工夫をしています。

食事は決まった献立で提供しておりますが、「全員が満足できる食事」を作ることは簡単なことではありません。そこで、レクリエーション委員会を中心に、季節の行事やおやつ作り、手作り昼食イベントなど、食事に関する特別メニューも積極的に行っています。特に大切にしているのが「ご利用者さまの声」。

「○○が食べたい」というご希望を直接うかがい、できる限り日々の食事に反映させることで、喜びや食事意欲の向上につながっています。食べづらさがある方には、形態をムース(おやつレクに限る)に変えるなど、個々に合わせた対応も行っています。

また、こうしたイベント時には介護職員をはじめとする他部署の協力のもと、食事の際の見守りや配

膳サポートを行い、安全にも配慮しています。日常の食事とはひと味違う特別な時間を感じていただけるよう、調理レクリエーションとして提供すること、ご利用者さまの笑顔や活気につながっています。

■栄養管理の大切さ

私たち管理栄養士は、「今だけでなく、この先の健康も支える食事」を目指しています。日々の業務に追われる中でも、ご利用者さまお一人おひとりの状況をよく見て、小さな変化を見逃さないこと、そしてその方に合った食事や栄養管理を行うことが使命です。

これからも、スタッフ全員で協力しながら「おいしく・楽しく・安全に」食事を召し上がっていただけるよう努力してまいります。

食欲不振の要因

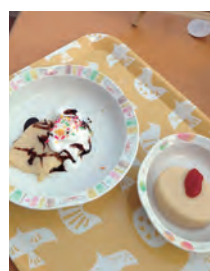


個人の食欲不振となる原因を見つけ、それに応じた食事の工夫を行いましょう

管理栄養士として、今後も自身の成長を図りつつ、ご利用者さまに充実した食事をご提供できるよう、毎日の積み重ねを大切にしてまいります。



アメリカンドッグ



クレープとムース



フルーツポンチ

介護老人保健施設 うえのしば

インドネシアから

新しい仲間をお迎えします

このたび当施設では、前号でもお知らせしました通り、インドネシアより特定技能制度を活用して、2名の新しいスタッフをお迎えすることとなりました。

お二人はイスラム教徒のため、宗教的な習慣としてヒジャブ(頭や髪を覆う布)を着用したまま業務にあたります。これは宗教上の大切な決まりごとであり、日常業務や介護サービスの提供においても支障がないよう、工夫しながら勤務していただく予定です。たとえば入浴介助などの場面では、通気性や速乾性に優れた素材のヒジャブを使用するなど、快適かつ衛生的な形で対応いたします。

皆さまにおかれましては、文化や習慣の違いをご理解いただき、お互いに尊重し合いながら、温かく見守っていただけますと幸いです。

今後とも、職員一同、地域の皆さまやご家族の皆さまのご理解とご支援をいただきながら、質の高い介護サービスの提供に努めてまいります。

新しい仲間ともども、どうぞよろしく願いたします。